

2024年3月25日

各位

株式会社斎藤板金工業所に対するシンジケートローン組成について

株式会社山形銀行（頭取 佐藤 英司）は、株式会社斎藤板金工業所（本社：山形県鶴岡市、代表者：長南 由春）に対し、シンジケートローンを、下記のとおり組成しましたのでお知らせいたします。

本シンジケートローンは、当行がアレンジャーを務め、株式会社商工組合中央金庫および株式会社荘内銀行が参加しました。当行をはじめとする本シンジケート団では、これからも当社の一層の事業拡大に貢献してまいります。

記

1. シンジケートローンの概要

貸出形態	シンジケーション方式実行可能期間付タームローン※
組成金額	6.5 億円
資金使途	工場増設および機械設備導入資金
アレンジャー兼エージェント	株式会社 山形銀行
参加金融機関	株式会社 山形銀行 株式会社 商工組合中央金庫 株式会社 荘内銀行
契約締結日	2024年3月25日

※ あらかじめ契約で定められた期間内、かつ限度額内であれば複数回にわたる借入実行が可能であり、お客さまにとって利便性が高い貸付形態として活用されております。

2. 企業概要

会社名	株式会社斎藤板金工業所
代表者	長南 由春
本社所在地	山形県鶴岡市道形二ツ屋 6 4 - 1
事業内容	金属製品製造業（精密板金・建築板金）
<p>（1）当社は 1937 年に創業し、金属製品製造業として、医療用検査機器や農業機器等に関する精密板金加工をメインに、一般建築物の屋根や壁といった建築板金工事まで幅広く手掛けている企業です。</p> <p>（2）企業理念に「金属のフロンティア」を掲げており、社員一丸となってフロンティアスピリッツ（開拓者気質）で、幅広いお客さまのニーズに応えています。</p> <p>（3）当社は、社内照明の完全 LED 化やペーパーレス化の促進等の SDGs への取り組みに注力しており、今般導入する機械設備も脱炭素および CO2 削減に配慮する省電力エコ設計の最新機種を予定しています。</p>	

《ご参考》

- シンジケートローンとは、お客様の資金調達ニーズに対して、複数の金融機関でシンジケート団を組成し貸付を行う形態です。お客様にとっては、同一の取引条件の下で、複数の金融機関との窓口が一本化されることで、資金調達に伴う銀行取引事務負担の軽減や多額の資金の効率的な調達が可能となります。
- アレンジャー（主幹事行）は、融資形態や融資条件の立案、参加行の募集等を行い、提案から調印までの組成プロセスのとりまとめを行います。
- エージェント（事務代理人）は、調印後の貸付の実行や元利金等の支払事務を一本化し、借入人とシンジケート団の連絡のとりまとめ等、期中事務・契約管理を請負います。

以上

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部 広報室
TEL 023-623-1221（代表）
【受付時間】 9:00～17:00